

平成27年度介護予防に関する事業評価・市町村支援事業
宮城県リハビリテーション専門職合同研修会 開催要領

1 目 的

団塊の世代が75歳に到達する2025年を見据え、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、安心した暮らしを支えていくため地域包括ケアシステム構築への取組が開始された。

この取組において、リハビリテーション専門職は急性期・回復期から地域生活期への円滑な橋渡し支援や地域における医療・介護連携チームの一員としての支援、介護予防事業や地域ケア会議をはじめ、地域づくりに向けた市町村事業への参画等、高齢者の地域生活における生活機能向上の観点から多様な役割が期待されている。

本研修会では、地域包括ケアシステムの全体像について理解を深め、期待される役割について再考する機会とする。

2 主 催 宮城県

3 協 力 宮城県地域包括ケア推進協議会
(構成団体の一般社団法人宮城県理学療法士会、一般社団法人宮城県作業療法士会、宮城県言語聴覚士会による協力)

4 内 容 別紙「カリキュラム」参照

5 日 時 平成27年10月31日(土) 午後0時45分～午後4時30分まで

6 会 場 東北歴史博物館 研修室 (住所: 多賀城市高崎1-22-1)

7 対 象 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・リハビリテーション医
※可能な限り科長, 主任, 中堅職員の受講をお願いします。

8 受講定員 100名(受講料はかかりません)
※1施設当たり3名までの申し込みとさせていただきます。なお、定員を超えた場合は調整させていただく場合がございますので、予め御了承願います。調整させていただく場合には、別途電話にて御連絡いたします。

9 申し込み 施設毎に受講希望者を取りまとめの上、別紙申込書により電子メール又はファクシミリで平成27年10月16日(金)までに下記に申し込みください。
宮城県保健福祉部長寿社会政策課 地域包括ケア推進班
TEL 022-211-2552 FAX 022-211-2596
Email choujuc3@pref.miyagi.jp

(別紙)

宮城県リハビリテーション専門職合同研修会
カリキュラム

日 時 平成27年10月31日(土) 午後0時45分から午後4時30分まで

場 所 東北歴史博物館(住所:多賀城市高崎 1-22-1 TEL 022-368-0106)

時 間	内 容
12:20~12:45	受 付
12:45~12:50	開 会
12:50~13:50	講 義1 「地域包括ケア推進に必要な リハビリテーション専門職の役割」 講 師 国立社会保障・人口問題研究所 社会保障基礎理論研究部部長 川越雅弘 氏
13:50~14:50	講 義2 「地域支援者の立場から考える リハ専門職にできること・やるべきこと」 講 師 岡山県津山市健康増進課主査(OT) 安本勝博 氏
14:50~15:00	休 憩
15:00~16:00	～みやぎの実践報告～ ① 退院患者の地域生活へのソフトランディングに向けて 仙台リハビリテーション病院(PT) 四竈沙有理 氏 ② 医療職ネットワークで要介護者の自立の可能性を探る ～県南栄養サポートネットワークの取組から～ 公立刈田総合病院(ST) 新田留美子 氏 ③ 地域生活者を支える医療・介護ネットワーク ～認知症初期集中支援チームにおける役割～ 介護老人保健施設せんだんの丘(OT) 小野咲子 氏 ④ 介護予防事業を通じた行政とのコラボレーション ～地域住民の通いの場への支援～ 一般社団法人宮城県理学療法士会 坪田朋子 氏
16:00~16:30	意見交換
16:30	閉 会